

## 南北道路の概要

### ○目的

首都圏南西部の広域交流拠点都市として発展を続ける本市において、相模総合補給廠が一部返還された相模原駅周辺地区では地区全体の発展を見据え新市街地の形成を進めています。これに先駆け、補給廠北側から駅方向へのアクセス性の向上を図るため、南北道路の整備を行いました。

### ○概要

鉄道・道路用地の2ヘクタール（幅員26m）のうち、早期市民供用を図るため、補給廠と共同使用区域とを結ぶ連絡橋付近から、相模原駅北口駅前広場までの約900mを、一般部幅員11.5m、駅前広場幅員26mで暫定整備を行いました。

